

自立運転について（停電時）

■ 自立運転時の注意点

警告



禁止

- コンセントに以下の製品をつながない。
電源が切れると生命や身体を害したり、財産に損害を受けるおそれのある機器は、ご使用にならないでください。
自立運転の最大出力電力は200V出力時5.5kVAで、100V出力時は2.75kVAが2回路の合計5.5kVAです。
使用する機器の消費電力が最大出力を超える場合は運転を停止します。
また、蓄電池ユニットがない場合、あるいは蓄電池ユニットの残量が低下した場合、自立運転の最大出力は太陽電池の出力に依存し、天候により変動します。

注意



必ず守る

- 自立運転開始後に異臭や異音がした場合は、ただちにハイブリッドパワコンの運転を停止する。

- 商用電源が停電したとき、ハイブリッドパワコンは自動的に連系運転から自立運転に切り替わります。
電源切替ボックス併用の場合、家庭内の配電盤に電力が供給されます。
電源切替ボックスを併設せず、特定の非常用コンセントをご使用の場合、非常用コンセントに電力が供給されます。
(詳細は、販売店にお問合せください)
- 使用できる電力には限りがあります。
自立運転は単相3線出力で、最大出力は200V出力時に最大5.5kVA、100V出力時は最大2.75kVAが2回路分あります。
使用する電気機器の消費電力の総計が自立運転の最大出力を超えた場合、自立運転出力は保護回路が働き停止します。
このような場合、使用する電気機器を減らすか、電気機器の設定を低消費電力モードにするなど、調整をお願いします。
自動的に自立運転を再開します。
- 自立運転開始時、電気機器の起動する電力が大きい場合、運転を停止します。
自立運転時に大型空調機、大型洗濯機、ポンプ負荷等をご使用の場合、起動する電力が大きくなるため運転を停止する場合があります。
このような場合、使用する電気機器を減らすか、電気機器の設定を低消費電力モードにするなど、調整をお願いします。
自動的に運転を再開します。
- 自立運転中に使用している電気機器が途中で使えなくなる場合があります。
自立運転は太陽電池出力と蓄電池に蓄えた電力を利用します。そのため、蓄電池の充電状態や太陽電池の出力状態によって、自立運転出力が不安定になることがあり、出力が低下すると自立運転は自動的に停止します。
- 本製品には無停電電源装置（UPS）機能を備えていません。
商用電源が停電した場合、本装置は一時的に運転を停止し、約10秒で自立運転に切り替わり電力供給を行います。
商用電源が正常に戻ればカウントダウン後に自動的に商用電源との連系運転を再開します。（運転/停止ボタンを操作する必要はありません）
UPS機能が必要な電気機器には使用しないでください。

■ 停電になったときは

- ① 商用電源が停電すると、自動的に連系運転から自立運転に切り替わります。
- ② 電源切替ボックスを併設せず特定コンセントをご使用の場合は非常用コンセントに使用したい電気機器をつなげてください。
- ③ 自立運転出力で宅内のWi-Fiルーターが使用可能であれば、システムモニターで、自立運転の運転状況を確認することができます。
非常用コンセントをご使用の場合は、必ずWi-Fiルーターの電源を非常用コンセントにつなげてください。
- ④ システムモニターを起動し、「現在の発電状況」を確認してください。



■ 商用電源が復電したときは

- ① 自動的に連系運転に切り替わります。
- ② 電源切替ボックスを併用していない場合は、非常用コンセントにつないでいた電気機器をもとのコンセントにつなぎ直してください。